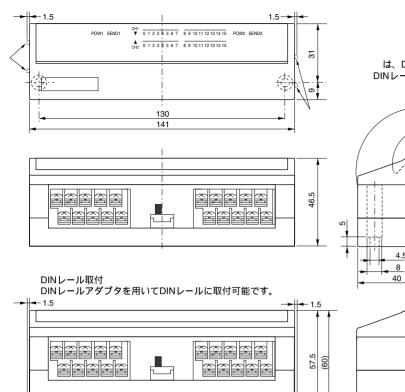
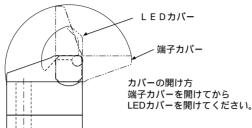
外形寸法



は、DINレールアダプタを使用した場合です。 DINレール上に並べた時の間隔の最小値は1.5mmです。



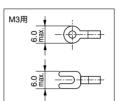
端子仕様	
結線方法	より線または圧着端子
ねじ	M3
締付トルク(N⋅m)	0.2~0.4

適用電線 (mm²) [AWG] 圧着端子 圧着端子を使用される

ときはM3用の右図の

寸法のものを使用して

ください。



0.3~1.25 [22~16]





エラー表示

DIŃ L- JL

・本機には電源電圧低下検知の異常状態監視機能があり ます。

DINレールアダプタ(左)

- ・ POWERとSENDの表示が右の表のように異常状態の 表示(エラー表示)を行います。
- ・エラー表示をした場合、正常に復帰させるにはいった ん電源を切り、エラーの原因を取り除いてから、再投 入してください。

エラー表示

4.5

40

表示LED		表示状態	異常の内容
	点灯		正常
POWER	点滅		電圧低下検知
	消灯		電源断
	点滅		正常
SEND	点灯		伝送異常
	消灯		

NKE株式会社

(旧社名 (株)中村機器エンジニアリング)

本 社 工 場 〒617-0828 京都府長岡京市馬場図所27

東京営業所〒110-0016東京都台東区台東2丁目12-2(不二DICビル) TEL 03-3833-5330(代) FAX 03-3833-5350

DINレールアダプタ(右)

大阪営業所 〒550-0013 大阪市西区新町1丁目2-13 (新町ビル)

京都営業所〒612-8487京都市伏見区羽束師菱川町366-1

伏 見 工 場 〒612-8487 京都市伏見区羽束師菱川町366-1

TEL 075-955-0071(代) FAX 075-955-1063 名古屋営業所 〒460-0026 名古屋市中区伊勢山 2 丁目13-22 (ITOHビル) TEL 052-322-3481(代) FAX 052-322-3483 TEL 06-6538-7136(代) FAX 06-6538-7138 TEL 075-924-3293(代) FAX 075-924-3290 TEL 075-931-2731(代) FAX 075-934-8746

お断りなくこの資料の記載内容を変更することがありますのでご了承ください。 © 2006 NKE Corporation

NO. UM285-D

NKE

UNILINE 取扱説明書

DTVX-

データトランスファユニット

型式番号

DTVX-0404 : 4点双方向データ変換 DTVX-0808 : 8点双方向データ変換 DTVX-1616 : 16点双方向データ変換

本システム機器をお買いあげいただきありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みのうえご使用ください。 また、システム全体の取扱いについてはテクニカルマニュアルをご参照ください。 安全にお使いいただくため、次のような記号と表示で注意事項を示していますので必ず守ってください。

この表示は、取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を 負う可能性が想定される内容です。



この表示は、取り扱いを誤った場合、傷害を負う可能 性、および物的損害のみの発生が想定される内容です。



システム安全性の考慮

本システムは、一般産業用であり安全用機器や事故防止 システムなど、より高い安全性が要求される用途に対し て適切な機能を持つものではありません。

設置や交換作業の前には、必ずシステムの電源を切って ください。



注意

システム電源

DC24V安定化電源を使ってください。 非安定電源はシステムの誤動作の原因となります。

高圧線、動力線との分離

本システムは高いノイズマージンを有していますが、伝送 ライン、入出力ケーブルは、高圧線や動力線から離してく ださい。

コネクタ接続、端子接続

コネクタ内側には金属くずなどを入れないでください。 ・コネクタがはずれないようケーブル長さなどに配慮してく

・誤配線は機器に損傷を与えます。

本システムは、下記資料に定められた仕様や条件の範囲 内でご使用ください。

特

ユニラインは各社のPLCに簡単に接続できる省配線データ伝 送システムです。

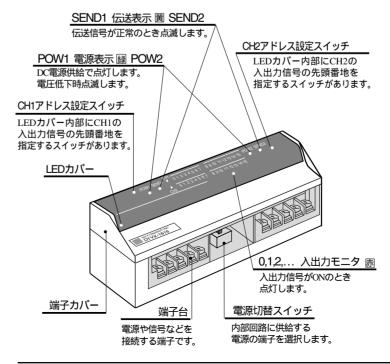
データトランスファユニットは、異なる2系統のデータを双方 向に伝送するユニットです。

電圧低下検知機能が備わっています。

2点単位でアドレス設定ができます。

伝送異常時に対する出力保持/リセットの選択が可能です。 DINレールに取付けができます。

各部の名称



仕 様

·般仕様		
項目	仕様	
源電圧	DC 24 V + 15%	- 10%

使用周囲温度 0 ~ + 50 保存温度 - 20 ~ + 70

使用周囲湿度 35~85%RH 結露なきこと 雰囲気 腐食性ガスがないこと 耐振動 JIS C 0040 に準拠

100m/s² 耐衝擊

絶縁抵抗 外部端子と外箱間 20M 以上 耐電圧 外部端子と外箱間 AC1000V1分間

耐ノイズ 1200 V p-p (パルス幅1 µs)

性能仕様

項目 双方向時分割多重伝送方式 伝送方式

同期方式 ビット同期方式 伝送手順 ユニライン・プロトコル 伝送速度 28.5kbps (基本) マルチドロップ接続 接続方式

伝送距離 最大200m(基本) 質量 190 g

個別仕様

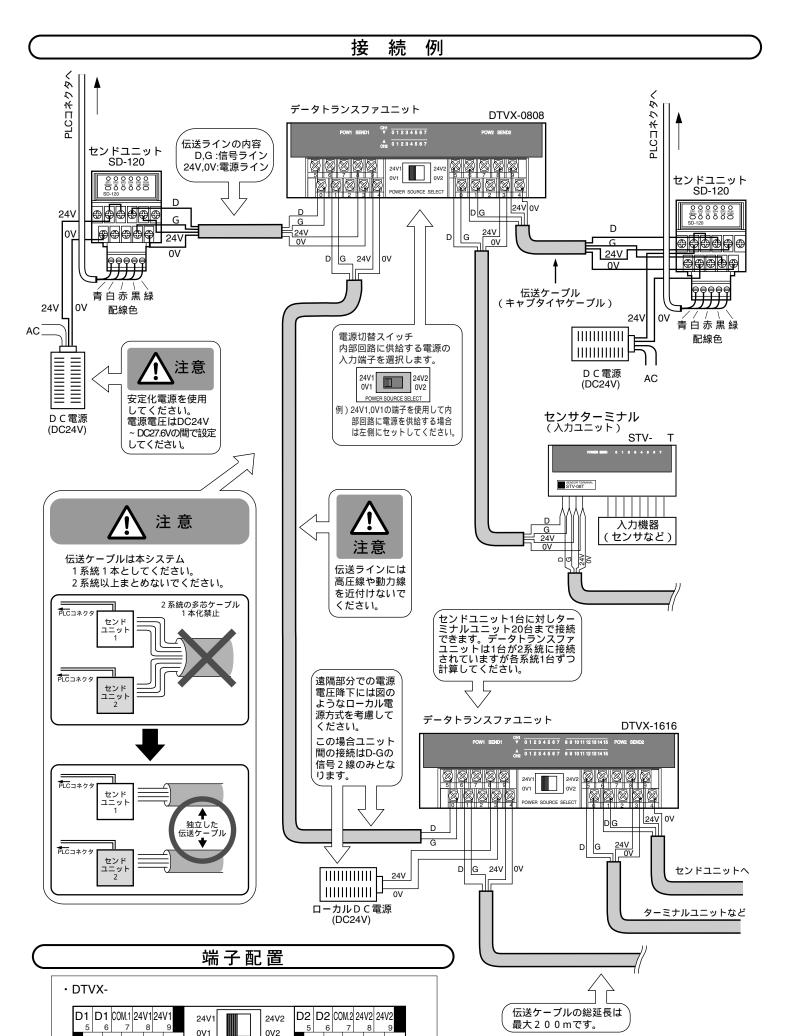
李	型式	DTVX-0404	DTVX-0808	DTVX-1616
X1X/(XX(0111/0112) 1/11/1/1/1 0/11/1/0/11 10/11/1/1	变換点数(CH1/CH2)	4点 / 4点	8点 / 8点	16点 / 16点
消費電力 1.5 W 1.6 W 2.0 W	消費電力	1.5 W	1.6 W	2.0 W

伝送遅れ (出力遅れ時間と入力遅れ時間の合計です。) 出力遅れ時間: PLCコネクタ端子入力時点からDTVX- 内部出力までの時間 入力遅れ時間: DTVX- 内部入力時点からPLCコネクタ端子出力までの時間

点数	出刀遅れ時間	人刀遅れ時間
32	1.4ms	1.6 ~ 4.1ms
64	2.6ms	2.7 ~ 6.4ms
96	3.7ms	3.9 ~ 8.6ms
128	4.8ms	5.0 ~ 10.9ms
256	9.3ms	9.5 ~ 19.9ms

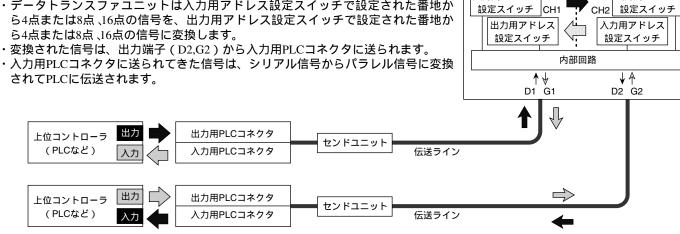
111 11 12 12 11 11

注)上記数値は伝送速度28.5kbps、SD-120に接続したとき



データの流れ

- ・PLCからの出力信号は出力用PLCコネクタでパラレル信号からシリアル信号に変換 されデータトランスファユニットの入力端子(D1,G1)に送られます。
- ・データトランスファユニットは入力用アドレス設定スイッチで設定された番地か ら4点または8点、16点の信号を、出力用アドレス設定スイッチで設定された番地か ら4点または8点、16点の信号に変換します。
- されてPLCに伝送されます。



アドレス設定

CH1 入力用

- ・アドレス番号はコントローラの入出力点 との対応をとるためのものです。
- ・ターミナルユニットのアドレス設定スイッ チで設定された番号はそのユニットの先 頭の入出力点のアドレスを示し、その番 号以降連続して各点のアドレスを割り付 けます。
- ・2点単位の設定ができます。
- ・入出力用スイッチAは全てアドレス128設 定用です。
- ・入力用スイッチBは異常時の出力選択用 です。
- ・出力用スイッチBは予備です。

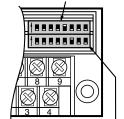
アドレス設定スイッチ LEDカバーを開きアドレス設定スイッチ を操作します。

アドレス設定スイッチは上向き設定でONです。



CH1 出力用

アドレス設定スイッチ



アドレス設定スイッチ

CH2 出力用

CH2 入力用 アドレス設定スイッチ

アドレス設定方法

データトランスファユニット

出力用アドレス

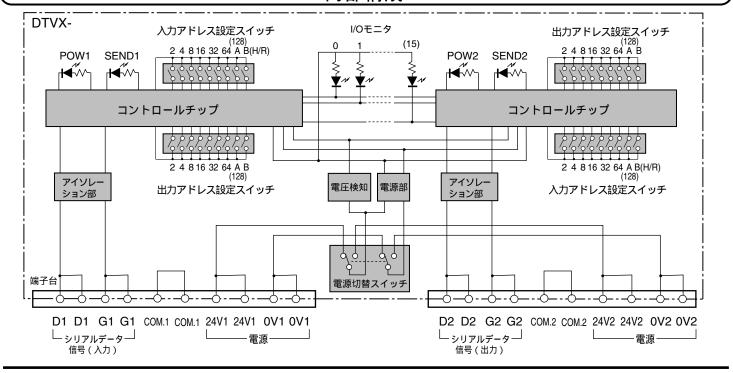
入力用アドレス

	_			<u> </u>	,,,	_	
アドレス	スイッチの設定						
	2	4	8	16	32	64	A(128)
0							
2							
4							
6							
8							
10							
:	:	••	:	:	••	:	:
128							
:	:	:	:	:	:	:	:
240							
印はON、無印はOFFの設定							

異常時の出力選択

(入力用アドレス設定スイッチ)				
スイッチB 伝送異常時の出力信				
ON	リセット			
	(強制的にOFFとする)			
OFF	ホールド			
OFF	(直前の状態を保持)			

内部構成



G2 G2 C0M.2 0V2 0V2

G1 G1 COM.1 OV1 OV1

POWER SOURCE SELECT